



# 島根県立農林大学校

## 肥育牛(黒毛和種)

### 畜産第17号

#### ■ 認証者の概要

【氏名・名称】島根県立農林大学校 肉用牛専攻 学生11名  
 【所在地】〒699-2211 大田市波根町970-1  
 【電話】 0854-85-7011  
 【FAX】 0854-85-7113  
 【ホームページアドレス】<http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyodaigakko/>



#### ■ 取組方針

・近年、食の安全・安心に対する消費者意識の高まりから、農林大学校では平成24年度に有機農業専攻を創設するなど、社会ニーズに対応した魅力ある農林大学校づくりに向けた取組みを行っています。  
 ・このような取組みの一環として、肉用牛専攻では、美味しまね認証に取り組むことにより、卒業した学生が将来県内の生産現場で衛生管理に対する意識や、経営管理レベルの向上を図ることを目的に平成22年度より学生を中心に検討してきて今回の認証取得に至りました。

#### ■ 取組内容の特色

・学校内での一貫生産体制作りのため、現在肥育牛の増頭を図りつつあります。  
 ・給与飼料は全て自家配合しており、飼料購入から給与量まで全てトレース出来る仕組みにしています。  
 ・毎日の臨床観察や徹底した衛生管理により疾病の予防を図り、異常牛は早期発見・治療を行っています。  
 ・プロジェクト学習(卒業論文)を行うために、未利用資源(エゴマ油粕等)の利用も行っています。

#### ■ 生産・販売の概要(認証に関する)

●生産規模 肥育牛16頭飼養 ●品種 黒毛和種  
 ●出荷量 年間8頭出荷  
 ●販売先 全農委託販売及び農大祭での販売

#### ■ 生産工程の概要・特徴(作業フロー等)

●肥育素牛:母牛の育種価及び過去の肥育データより選抜する  
 ●健康管理:肥育牛管理記録簿に毎日の臨床症状をチェックする  
 ●飼料給与:単味飼料購入の自家配合で、購入日から配合日及び給与日、給与量まで全てトレース出来る記録をする  
 ●衛生管理:衛生管理区域入口に消毒噴霧施設を設置、毎週水曜日を消毒の日とし、毎月最終水曜日は牛舎内を清掃消毒する  
 ●疾病対策:出荷6ヶ月前に「牛嫌気性菌3種ワクチン」を接種する



【濃厚飼料配合用スタンプ】



【飼料給与量を計量】

#### ■ 認証を取得しての感想

・肥育牛管理記録簿に毎日臨床症状をチェックする事から、個体観察を徹底するようになった。  
 ・衛生管理での取り決め以上に、牛舎内及び周辺清掃、環境整備が行われるようになった。

#### ■ 課題及び今後の事業展開

●年間の出荷頭数は少ないものの、販売先等の検討を行い、農大ブランド牛肉をアピールしたい。  
 ●取得した認証の理念や作業工程等を後輩へバトンタッチして、農大での学習テーマとして定着させたい。



【農大祭用の肥育牛】



【BMS No11でした】



【農大祭での牛肉販売】